

# 翔生

平成 23 年 4 月号



これまで各地商工会議所で使用されている各地商工会議所のマークの下に、ゴシック体でデザインしたシンプルで馴染み易いロゴマークになっています。

ロゴは各地商工会議所青年部の英語名 (Young Entrepreneurs Group) の頭文字をとったものですが、同時に各地商工会議所青年部の持つコンセプト、若さ・情熱・広い視野をもった経営者 (Youth Energy Generalist) を表現しています。

発行：日本商工会議所青年部  
〒100-0005 東京都千代田区丸の内 3-2-2  
日本商工会議所中小企業振興部内  
TEL 03-3283-7847 http://yeg.jp/

編集：広報委員会

委員長 樋口 雅之  
副委員長 鳥越 清和  
委員 安里 純也  
宇野 和昌  
山田 美和  
山田 昌彦  
服部 将則

山村 玲 二 谷 昌  
徳 嘉 彦 本 孝  
半 雄 三 田 修  
松 三 信 中 祐  
坂 三 久 野 洋  
瀬 貴 子 崎 信  
井 貴 智 嶋 也  
谷 角 谷 谷  
本 吉 本 本  
田 吉 田 田  
中 村 中 中  
崎 木 崎 崎  
信 祐 祐 祐  
也 也 也

このたびの「東北地方太平洋沖地震」により被害を受けられた皆様に、心からお見舞い申し上げます。  
被害地への義援金のご協力をお願い致します。

「企業の寿命30年説」というものがあります。「小粒でも生きがいのいいのは30年程度にすぎない。その後は、さらに充実を図りながら変革を続けて、以前の強さを維持していくことが次へのステップである」という意味です。創立30周年を目前に控えた日本Y E Gと、それを構成する各地のY E Gは、いままで以上に地域社会の中での役割が大きくなっています。そして、無から有を生み出す発想力と、時代を先駆ける行動力が求められています。本年度、日本Y E Gは従来の事業の継続と充実を目指します。併せて、特に企業の活動サイクルであるPDCA (計画・実行・検証・改善) の中の「C」に力を入れ、過去に行われてきた事業について、「総額」指針に照らし合わせながら、見直しを進めていきます。

また、会員である各単会の皆様との意見交換の場を増やし、「コミュニケーション」を図ることで、連合体としての価値をアップさせていきたいと思ひます。

「なせば成る、なさねば成らぬ何事も。さあ、みんなでのろしを上げましょう！ Y E Gが創る豊かな未来のため。」

「なせば成る、なさねば成らぬ何事も。さあ、みんなでのろしを上げましょう！ Y E Gが創る豊かな未来のため。」

「なせば成る、なさねば成らぬ何事も。さあ、みんなでのろしを上げましょう！ Y E Gが創る豊かな未来のため。」

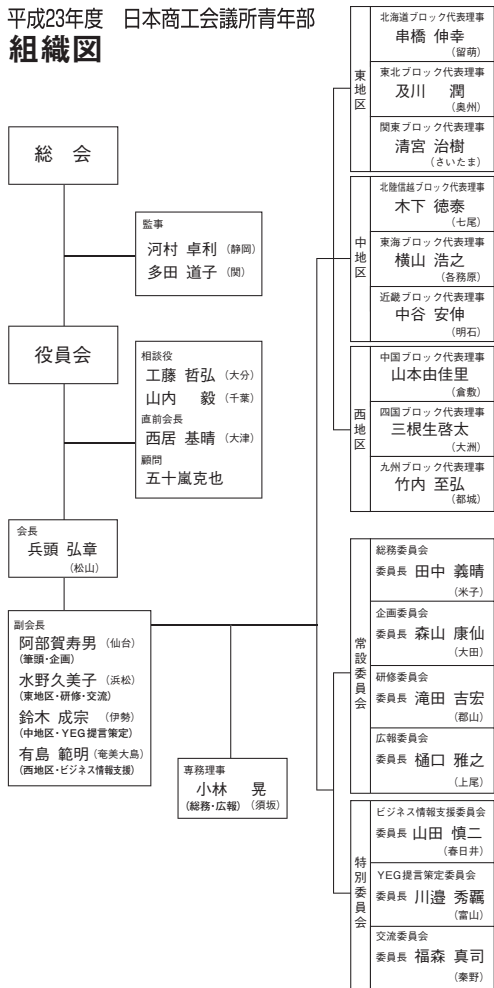


日本商工会議所青年部  
平成23年度会長  
兵頭 弘章  
(松山商工会議所青年部)

さて、私たち Y E G メンバー一同は、「豊かでありたい郷土づくりに貢献すること」を目標に日々活動しています。そして、そのためにはまず、一人一人がより力強い経営者になれるように、努力を重ねていくことが必要です。そこで本年度は、経営者としての資質向上につながる研修事業を実施します。

平成23年度スローガン  
共に創ろう次代の日本！  
今こそ Y E G が地域の礎となる！

## 平成23年度 日本商工会議所青年部 組織図



## 日本Y E Gとは (H22.5.1現在)

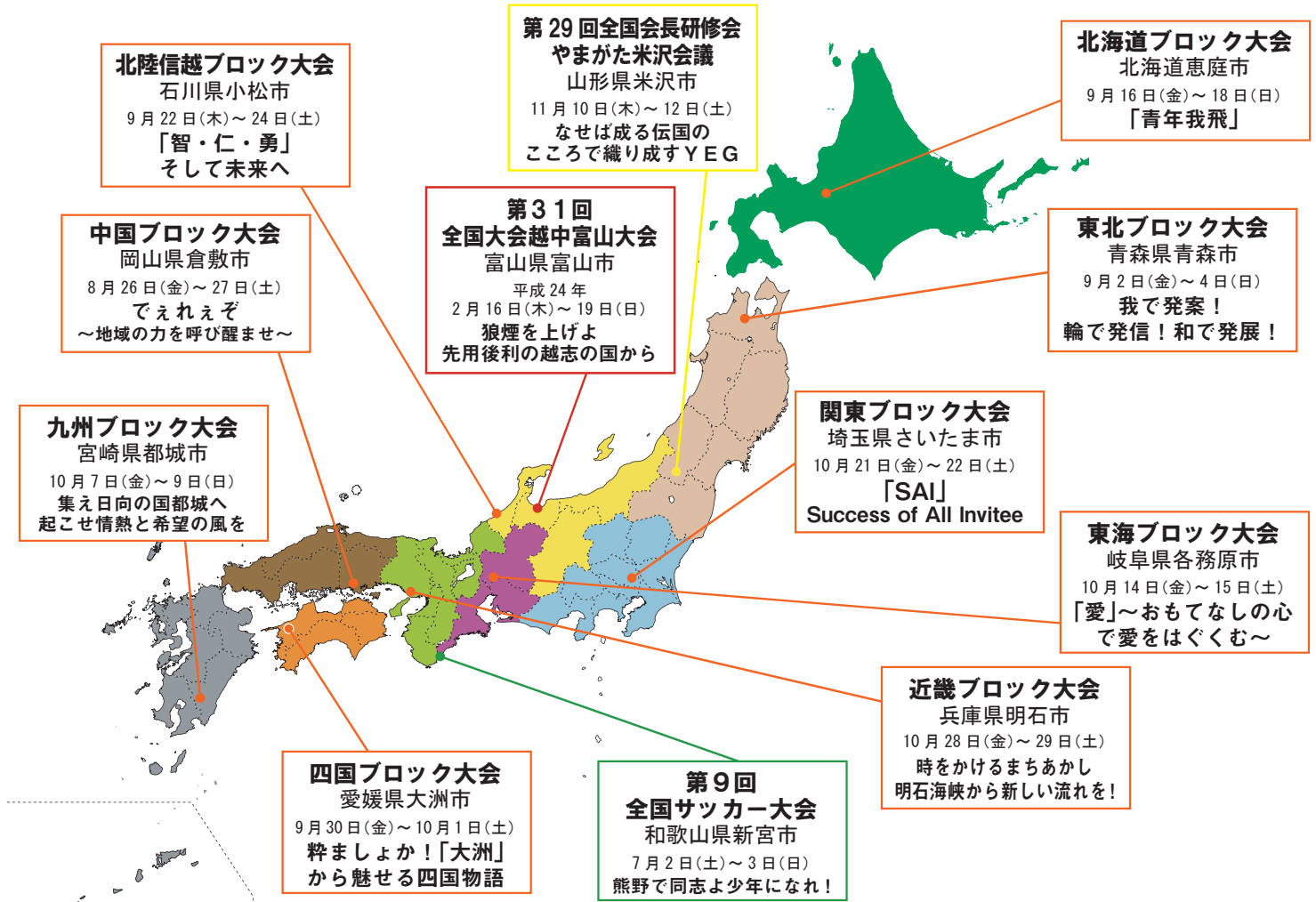
日本商工会議所青年部の目的  
全国の商工会議所青年部の健全な発展に貢献するとともに、商工会議所の組織の強化に寄与し、ひいては全国組織として商工業振興の支えとなる

- 正式名称 全国商工会議所青年部連合会
- 表記 日本商工会議所青年部
- 呼称 日本Y E G
- 会員 400単会：加入率 89.7%
- 特別会員 45道府県商工会議所青年部連合会  
・ ・ ・ 未設置 東京都・山梨県  
9ブロック商工会議所青年部連合会
- 総メンバー数 27,031人
- 年会費 1単会 20,000円  
人数割り 一人 500円  
例)メンバー数 50人  
20,000円+(50人×500円)=45,000円

ブロック名	会議所数	青年部設置数	日本Y E G加入数
北海道	42	22	21
東北	45	45	45
関東	102	89	79
北陸信越	49	44	30
東海	49	38	37
近畿	71	64	54
中国	51	46	45
四国	27	27	26
九州	78	71	63
全国	514	446	400

- 予算規模 2,486万円(平成22年度実績)  
平成23年度は震災の被災地の会費の減免措置の為、大幅に予算減となる見込み
- 各地単会データ 一青年部当たりの会員数  
【最高:314人 最低:5人 平均:65.3人】  
年会費 【最高額:80,000円 最低額:0円 平均:25,635円】  
会員の年齢制限(上限)【最高:55歳 最低:40歳 平均:46.2歳】  
予算額 【最高額:2,485万円 最低額:0円 平均額:413.4万円】

# 各種大会



他ブロックへの大会の参加も可能です。詳しくは企画委員会までお問合せ下さい。

「全国会長研修会」、「全国大会」、「ブロック大会」は日本YEGの3大事業として開催されます。それぞれの大会は、青年部組織の活性化や充実、地域経済社会の将来にわたる健全な成長・発展に寄与。青年経済人として何をなすべきかを研究し研鑽することを目的としています。

# 総会

## 総会の議決権は単会の大切な権利です!

年度が変わりましたら、今年度会長は前年度会長からエンジェルタッチの会長アカウントの引継ぎを行ってください。日本YEGからの情報もメールやD文章で届きます。

**第61回会員総会(WEB)開催日8月5日(金)～11日(木)**  
「単会会長がエンジェルタッチにて投票」

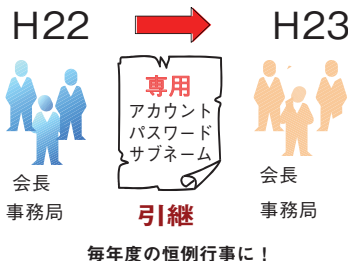
**第62回会員総会開催日11月11日(金)**  
「山形県米沢市全国会長研修会に併催」

**第63回会員総会開催日平成24年2月17日(金)**  
「富山県富山市全国大会に併催」

### 重要ポイント

#### メールアドレスの変更を忘れずに!

- ①メニューから、「設定」をクリックします。「設定：選択」画面がひらきます。
- ②「ユーザー情報」をクリックします。「ユーザー情報」画面がひらきます。
- ③メールアドレス・氏名等を変更します。
- ④入力終了したら、「設定する」ボタンを押します。



WEB総会の例(エンジェルタッチ上)

詳しくはホームページもしくは総務委員会までお問合せ下さい。

単会  
活性化

## YEG大賞



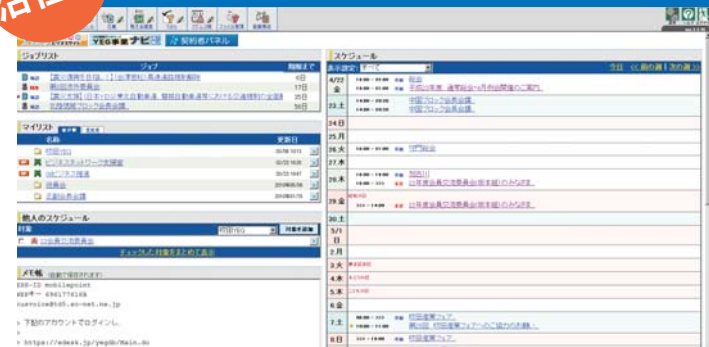
全国の単会、道府県連、ブロック連合会が取り組んでいる事業や活動を厳選し、日本YEGのネットワークを通じて全国のメンバーに紹介することで、今後の活動の指針となる情報を提供し、YEG活動の発展、YEG間の交流・連携強化を図ります。

また、YEG大賞の受賞を一つの活動目標とすることで会員自身の意識向上を図り、更なるYEG活動への積極的な取り組みを促します。

募集期間：7月～最終審査・表彰：全国大会時

単会  
活性化

## エンジェルタッチ



日本YEG加盟YEGが無料で使えるグループウェア。単会事業スケジュールの出欠やファイル共有・Web役員会などに威力を発揮します。現在約半数の単会が利用しています。

情報  
提供

## ホームページ



ホームページは日本YEGや各地YEG単会の情報が満載です。日頃の活動の役に立つ情報、メンバーの資質向上やビジネスに役立つ情報など常に最新の情報を掲載していきます。何か知りたくなったらまずはホームページを！

更新の情報はメールマガジンでお知らせしますので、ぜひメールマガジンにご登録下さい。

単会  
活性化

## YEG事業ナビ



過去のYEG大賞エントリー事業や例会などの事業情報の検索ができます。委員会事業策定の参考にしたり、同じような事業をしている単会を探し出してアドバイスをもらったり、活用方法はあなた次第です。

単会  
活性化

## 研修の宝箱

各地YEGでの研修事業の実績が満載です。ホームページで閲覧できますので、研修事業の計画の参考にしてください。(新たな情報お待ちしております。)



単会  
活性化

## YEGギネス

わがYEGの自慢などランキング形式で掲載。長い名前、若い会長などさまざまな角度から他の単会を知ることができます。あなたのYEGも何か日本一があるのでは？(常時更新。情報お待ちしております。)



単会  
活性化

## オリテン資料

会員減少が悩みの種、という単会も多いと思います。入会勧誘のための資料や新入会員のオリエンテーション資料など各地YEGの資料を参考することができます。ホームページから今すぐダウンロード。(新たな情報お待ちしております。)

## 日本YEGが後援します

日本YEGが各地単会事業の後援となることで事業活動そのものをより活発にし、より大きな成果を実現することを目的としています。

申請は事業開始の4ヶ月前までとなっています。お気軽にどうぞ。

# つなげよう！27,000名メンバー

スキル  
UP

## BPC(ビジネスプランコンテスト)

応募者の新規事業、改革事業に対する発展・改善・拡張をカリスマ経営コンサルタントの指導を含めて研修し、ビジネススキルに繋げる事を目的としています。

事業所  
PR

## YEGご縁満開ビジネスサイト



インターネットサイト上に会社概要、新商品紹介などを掲載し、YEGメンバー同士のビジネスマッチングの促進を目的としています。分科会では同業種での情報の交換などお役立て下さい。

地域力  
UP

## 故郷の新しい風会議



各省庁の若手国家公務員との交流を図り各地方の問題点を投げかけ、これからの日本をより良くする為の情報交換を目的としています。

法律  
改正

## 提言活動

YEGとしての資質の向上や自己研鑽を行い、日本YEG平成19年度の規約変更により日本YEGの主目的である「交流と連携」に「提言活動」が追加されました。それに伴いYEGメンバーがより良い事業活動を行えるよう提言活動をし、次代の日本を創ることを目的としています。

(過去の提言実績)

■平成18年度

提言1 中小企業の後継者の自社株相続の場合の相続税の非課税

提言2 第三者個人連帯保証の原則撤廃

■平成19年度

提言1 地方幹線道路等の早期整備

■平成20年度

提言1 時限的な所得控除の拡大による内需の拡大

提言2 法人税の中小企業軽減率見直し

提言3 中小・小規模事業所における雇用創出のための  
社会保険制度の見直し

■平成22年度

提言1 就職救済税額の控除

提言2 役員賞与の損金算入制度の創設

提言3 中小企業に対する原価償却の耐用年数の短縮制度の創設

提言4 二・三世帯住宅減税

提言5 所得税・住民税減税

提言6 相続税制の改正

スキル  
UP

## 翔生塾



YEGとしての資質の向上や自己研鑽を行い、日本YEGならではの研修機会を創出し、研修を通しての交流や連携で、単会や自企業の情報交換や相談する機会も提供します。それによって参加会員が仲間となり、将来の日本YEGや単会、地域に貢献できる人材育成を行います。

また、単会メンバーへのフィードバックを重視した双方向型の経営研修会とし、中小零細企業経営者として今の時代に行うべきことを学び、アントレプレナーシップを涵養することを参加者自らが広げていけるようなプログラムを提供します。

国際力  
UP

## 海外交流事業



第24回CACCI総会 in スリランカ  
平成22年7月4日(日)～7日(水)

日本商工会議所国際部と縁が深い関係諸外国在住若手経済人や駐在日本人との国際交流を目的とします。中小企業のグローバル化元年として日本YEGの新たな取り組みです。

ご要望やご意見等、ございましたら、ホームページ・日本YEG出向者・ブロック等へお気軽にご連絡下さい。